

秩父地域におけるボランティアツーリズムが目指すもの ～SDGsの視点から～

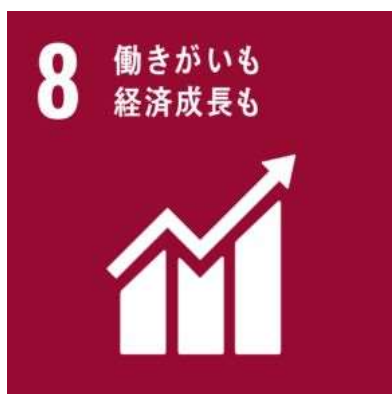
■ 目指すもの

観光客による消費や、ボランティア活動、住民との交流促進によりコミュニティの維持、活性化を図り、**持続可能なまちづくり**に貢献する。

観光

持続可能なまちづくり

ボランティア



(経済的効果)



(社会的効果)



8.9 雇用創出や文化振興・産品販促
につながる持続可能な観光推進

17.17 市民社会の
パートナーシップ推進

観光×ボランティア！ボラっとちちぶ

秩父地域は、都心から約80キロ圏内にありながら、美しく豊かな自然、歴史ある寺社仏閣や祭り、伝統文化など、魅力ある観光資源に恵まれ、年間900万人以上の観光客をお迎えしています。

一方、埼玉県内でも特に少子高齢化、人口減少が進んでおり、人口が2020年の9万5千人から、25年後には2/3以下の6万1千人にまで減少する推計も出ています。

「観光×ボランティア！ボラっとちちぶ」は、秩父地域で人々が大切にしてきた自然や文化、暮らしをサステナブル（持続可能）にしていくための取組です。

秩父地域を訪れ、住民と共に交流しながらボランティアをしていただいた後は、秩父の豊かな自然、美しい景色に触れながら、美味しい食事やお酒、温泉などを楽しんでいただけたらと思います。

四季折々、ココロを満たし、カラダを癒しに、ぜひ、ボラっとちちぶへお越しください。

